

～中小企業 M&A の現場で数多くの承継を手がけた公認会計士が語る～

顧問先を守るために  
知っておきたい

# 事業承継・M&Aの実務知識



中小企業の事業承継は、親族外承継(M&A・従業員承継等)が全体の約3分の2を占める時代に入りました。顧問先のオーナーが高齢化するなか、「相談されたとき、何をどう助言すべきか」は、すべての会計事務所にとって避けて通れないテーマです。しかし、「専門外だから」と踏み込まず、結果としてM&A会社に任せきりになってしまう—そんなケースが後を絶ちません。

本セミナーでは、公認会計士として食品卸・介護事業・小売業など幅広い業種の事業承継・M&Aを手がけてきた佐武伸氏が、成功事例・失敗事例を通じて「会計事務所の立場で知っておくべき実務知識」をお伝えします。月次決算の早期化、管理会計の導入、公私混同の整理など、磨き上げ(プレM&A)はまさに会計事務所の本業。「まず何を確認し、どう動くか」の判断基準から、持株会社スキームの落とし穴まで、明日の顧問業務にすぐ役立つ知見をお届けします。

- 【1】承継相談が来たら何をすべきか
- 【2】M&Aの話題が出たときの対応法
- 【3】M&A現場のリアルな実態とは
- 【4】顧問先の磨き上げ実践ポイント
- 【5】持株会社スキームの落とし穴
- 【6】「うちの顧問先かも」な事例に学ぶ

## 講師

かえでファイナンシャルアドバイザー  
株式会社 代表取締役  
公認会計士/税理士  
MBA(米国サンダーバード国際経営大学院)



佐武伸(さたけ しん)氏

朝日監査法人(現あずさ監査法人)にて上場企業の会計監査、株式公開準備(IPO)プロジェクト等に参画。その後、奥田公認会計士事務所で中堅・中小企業の税務戦略立案、事業承継対策等の幅広いコンサルティング業務に従事。現在、かえでファイナンシャルアドバイザー株式会社代表取締役、佐武公認会計士事務所所長。元中央大学ビジネススクール客員教授(M&A戦略)。関西学院大学商学部卒/米国サンダーバード国際経営大学院卒(MBA)。

## 【主な著書】

- 『M&Aコンサルティングの実務 第2版』  
(中央経済社、2023年)
- 『M&Aによる事業再生の実務』(中央経済社、2013年)
- 『M&Aプロセスにおける簿外債務リスクへの対応法』  
(旬刊経理情報No.1422)
- 『廃業を前提とした不動産M&Aの概要と税務の基本』  
(税務通信2022年6月号)

「メールアドレスをご登録の会計事務所様限定」で、収録映像を毎週定期的に配信します(当該セミナー含む)。

|   |  |  |
|---|--|--|
| 事務所名  | 代表番号<br>もしくは携帯   |  |
| お名前   | お役職  |  |
| メール   | <b>所長先生限定<br/>特別無料ご招待</b>  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/><br>チェック<br>ください | <input type="checkbox"/> <b>収録映像の配信を希望(無料)</b><br>◎ 毎週金曜日メールにて映像配信<br>◎ 年間100回以上のセミナーを開催<br>◎ セミナー資料のダウンロード<br>※既にご登録済みの方はお申込み不要です<br>QRコードからもご登録できます▶  | <input type="checkbox"/> <b>会場受講を希望 10,000円(税込)</b><br>日時: 6月1日(月) 14:00~16:10<br>会場: 東京都千代田区有楽町1-2-2<br>東宝日比谷ビル17F<br>パスワード「0000」を入力▶ |